

『常任委員会』は、安達会長、黒田校長、宮島副校長、本部役員、学年部・広報部・校外指導部の各部長・副部長、各学年の学年部員で構成されており、PTA 主催行事や活動、学校関係の懸案などについて報告・連絡・協議等をおこなっています。

常任委員の活動を「常任委員会だより」で麻布小PTA 会員の皆様にお知らせいたします。

第6回常任委員会 平成31年1月16日(水) 10:00～ 麻布小2階会議室

1. 安達会長より

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

9日(水)に港区PTAの賀詞交歓会に私と本部役員6名で参加してきました。それぞれの学校紹介がありまして、私たちは「麻布小に伝わる3つの秘伝」を手品で紹介しました。全部タネのある手品で、ぶっつけ本番でしたが完璧なパフォーマンスをしていただき、本部役員の方には日頃から大変な思いをしているので息抜きとして参加していただくことができましたと思います。そういったPTAの集まりの中でいろいろな人と挨拶をするのですが、PTAにはどんな良いことがあるのかの話題になると「仲間同士で仲良くなれる」という意見があります。とても有意義なことですが、私としてはもっと保護者の方や子供たちに還元ができないかと思ひます。こういった挨拶の場で「保護者の方にこんな還元ができた。子供たちにこういったことを還元できた。」と胸を張って言えるような活動をしていきたいと思ひます。

来年度に向けて動き出す時期になってきました。いろいろなことを変えていきたいと思ひています。今考へているのは3つのことです。1つ目は子供たちや保護者に役に立つPTA。もう少し変えられる行事、形を変えられる行事があったら積極的に変えていきたいと思ひます。具体的には夏祭りです。これは本部の負担がかなりあり、ボランティアに参加していただいた方の負担も大きいです。開催時期がとても暑いので、開催時期を変えるなどの検討や、子供たちが楽しいのはもちろんですが、もっと子供たちや保護者の役に立つ行事に変更するなど、そういった視点で内容をもう一度見直してみてもいいのではないかと思ひます。2つ目は本部の負担軽減です。同時進行で3つ4つの業務を年間通してやっているのをそれを軽減したいと思ひます。3つ目が広報部の活動の見直しです。想像するに、広報部の歴史は昭和の時代にまだみんながカメラを持っていない時に、子供たちの学校の様子を広報部が活動を通して伝えるということだったと思ひますが、その形がずれてきているのではと思ひます。麻布小学校では副校長先生がブログの記事をあげています。それが今の時代の最先端だと思ひます。もともと広報部がやるべき仕事と重なっているところがあるので、その辺の見直しをしていきたいと思ひます。

2. 黒田校長より

明けましておめでとうございます。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

平成最後の年末年始も終わり、子供たちにも平成最後という話を何回かしました。30年前の昭和から平成に移行したときは、昭和天皇の具合が悪くなりお亡くなりになってから新しい元号が発表されたという話や今回は天皇陛下がお元気なうちに移行され、新しい元号は4月1日に発表されることになったという話をしました。

12月1日(土)にはPTA役員・会員の方々々に準備やお世話をさせていただいて、もちつき会が行われました。子供たちの思い出に残る1日になったのではないかと思ひます。

1月9日(水)に小P連の賀詞交歓会に行ってきました。本部役員の方と一緒に金屏風の前に立って学校紹介をして、私はゲームで催眠術をかけられる役になりました。この会に出て会長始め、皆様が「楽しいPTA活動を目指しているのだな。改革改善も目指してくださっているのだな。」とありがたい気持ちになりました。

校報「あざぶ」ですが、1月18日(金)締め切りということで進めております。広報部長始め、広報部の方々には担任の補助をしていただけないかということでお世話になっております。ありがとうございます。今年より早く進んでいまして、より良い校報「あざぶ」ができるといいなと願っております。

最後になりますが、31年度は体育館の冷暖房工事が実現します。工期は決まっていますが、おそらく夏季休業中を使いながらの前後の工事になると思います。その間、不自由があるかと思いますが、ご理解よろしくをお願いします。

3. 宮島副校長より

今年もどうぞよろしくをお願いします。

大きく3つのことをお話します。1つ目は麻布小学校のよいところです。校訓の中に「品格」があります。学校で「品格」とはどのようなことなのかと最初は違和感を覚えました。本校でのこれまでで、なるほどと思うところがありましたのでお伝えします。正門の近くに白い看板があります。そこには旧南葵文庫と南葵楽堂跡のことが書かれています。調べてみると紀州徳川家当主がここに住居をかまえて、戦後、土地の一部に日本初の西洋式図書館として私立図書館を開き「南葵文庫」という名前をつけて設立しました。それと同時に日本初の本格的な音楽ホールとして「南葵楽堂」を設立し、近代文化の拠点になっていたということです。それともうひとつは学校の校庭に「グルーの桜」という桜の木が植えられています。学校だよりなどで何回か紹介をしていますが、麻布小学校の135周年の時に植樹された桜です。この桜には所以がありまして、昭和17年に駐日アメリカ大使のジョセフ・グルー氏が戦争悪化のため帰国せざるを得ないときに、日米間の平和を築いていこうという証として大使館に桜を植えたそうです。それが育ち枝分けされ、当時のアメリカ大使のご好意で日米の平和の象徴として135周年の時に植樹されて、今ここにあります。非常に歴史的なものが麻布小学校にはあると気付きました。143周年ということで、数えると12000人の卒業生を輩出しています。今後とも歴史ある学校に自分たちが育っているのだという意気込み・心構え・品格をもって、教育にあたりたいと思います。

2つ目ですが、教育委員会から情報共有をしてほしいということで教員の方にも指導しましたが、個人情報P T Aと学校間で流れてしまう事案が他校でありました。各学校でP T A役員選挙をしていますが、推薦委員の方が候補者の方と連絡を取りたいが連絡先がわからないので学校に聞いたそうです。学校側が電話番号を教えてしまいました。ところがその連絡先は児童の親でなく、祖母方の電話番号にかかり大変ご立腹され、学校だけでなく個人情報を保護するような委員会にもあげられて問題になったということがありました。麻布小学校はメーリングリストがあるので事足りていますが、個人情報を管理するときには、どういったときにどういった目的で使用するかなど明記し同意の上使用する。それ以外で使用する時には開示する本人の同意を得た上で情報を公開するといったことが前提になりますので、学校も留意していきますがP T Aの方々も個人情報の扱い、写真の扱いも含めて留意していただきたいと思います。

3つ目は情報です。2点あります。1点目は体育着の販売です。秋山スポーツさんに1ヶ月に1回、担当教員が集約してホームページから用紙を印刷して注文するという形をとっています。写真のネット販売に続き、体育着もネット販売ができないかと模索し、業者が見つかり併用していこうと思っています。新入生保護者会までには、秋山スポーツさんとネットで注文できる業者と並行で進めていくので、ホームページでも紹介したいと思います。最後にホームページでも紹介していますが、港区広報トピックスで麻布小学校の教育活動が紹介されています。1月11日（金）から20日（日）までJ:COMチャンネル、ちいばす車内、お台場レインバス車内で流れています。また港区公式ホームページ、YouTube「港区役所チャンネル」では2年間視聴できますのでぜひご覧ください。

4. 小P連・地区委員会報告

特に報告事項はありません。

個人情報の取り扱いについては、各学校がどのような形で役員選出をしているかを調べて今後同じようなことを繰り返さないようにしたいです。

5. もちつき会報告

・全体報告

予定通り12月1日土曜授業時間中に開催しました。前日準備および当日のボランティアには学年部の方も含めて、お父様14名、お母様42名、E Pさん5名にご参加いただきました。皆様の

おかげでスムーズにタイムスケジュール通り進行することができました。ご協力いただきありがとうございました。本年度は新しい試みとして、かえし手もお父様方にやっただけではありません。安達会長の仕切りもあり、お父様間でコミュニケーションをとり、男性でも特に問題なく進めることができました。また、本年度は先生方にも積極的にご参加いただきました。先生方にご参加いただいたことで、子供たちのテンションも上がり、とてもいい雰囲気でした。夏祭り同様、インカムを小学校からお借りして班長間の連絡ツールとして使用しました。インカムでスムーズな情報共有ができたので今後もお借りできればと思います。本年度は保健所からの厳しい指導もあり、衛生面にとっても配慮しました。ボランティアの方々、先生方には、割烹着、三角巾、マスク、ビニール手袋の着用、消毒の徹底をお願いし、子供たちにも、マスク、ビニール手袋の着用、消毒を徹底して行いました。割烹着と三角巾をお持ちでない方には、本部で用意した使い捨て不織布のエプロン、衛生キャップの着用をお願いしました。やはり、つきかえし手であるお父様方にお持ちでない方が多く、お父様方にももちろん着用していただいたのですが、衛生面を考えると仕方がなかったのですが、見た目としては日本の伝統文化とは少し離れた感じになってしまったかな、という印象がありました。ただ、本年度も他の区の小学校でのもちつき会でノロウィルスが出たことを考えると、今後この行事を麻布小学校で続けていくためにも結果的には良かったのではないかと考えています。今後は、おもちの提供方法を、ついたおもちを加熱するお汁粉やお雑煮に変更する等の別の対策も検討してもいいのではないかと考えています。その他、細かな良かった点、改善点、反省点は本年度本部内で共有し、来年度の本部の方に引き継ぎたいと考えています。

- 学年部報告

去年に比べておもちが小分けになっていたため、3回くらいおかわりをするのができて子供たちはとても喜んでいました。

- 会計報告

収入合計0円。支出合計8万7,265円。もちつき会経費合計8万7,265円

6. P T A 研修について

1月19日（土）10時から11時30分まで、講師に安達直美さんをお招きして「元気な子 やさしい子 考える子を育てる睡眠」というテーマで講演を行っていただきます。現在参加者が15名です。低学年の保護者会が終わってしまいましたが、高学年の保護者会でのアナウンスの方をよろしくお願いいたします。役員さんのご参加もお待ちしております。

7. 次年度会長、役員選出について

会長の選出についてですが、12月の中旬に会長推薦委員会を副校長先生と副会長で発足しまして推薦状の配布をしました。3分の2以上の提出がありまして、安達会長のお名前が多数ありました。安達会長のご快諾がありましたので次年度の会長は安達会長と公示させていただきました。

役員選出について2つ変更点があります。1つめは本部役員を増員したいと思います。現状は1年生を除く各学年2名体制ですが、次年度より1年生からも2名選出します。ただし、入学時は本部役員の役職（副会長・書記・会計）が決まっていますので、1年生から選出された本部役員は副会長補佐という形で本部役員になっていただきます。2つめは、サッカー・野球観戦、区役所探検隊、音楽鑑賞会を本部担当から校外指導部担当に移行したいと思います。

8. 電子化について

次年度は学年部によるメールアドレスなどの情報収集を廃止して、本部が登録方法を配布して保護者に登録してもらうよう一本化したいと思います。学年部は未登録者がいた場合の催促をお願いしたいと思います。

9. 各部報告

学年部

- ・役員選出について

1月に学年部からメールで3月の保護者会までに本部2名、なるべく早くということで学年部2名、広報部1名、校外指導部1名の選出をお願いしました。

【補足：副会長より】新1年生の役員選出は、2月にある新入生向けの説明会で少しお話させていただいて、4月に入って最初の保護者会で本部役員・各部の選出をして決める形になると思います。

- ・31年度PTA歓送迎会について

このあと学年部内で話して決めていきます。

広報部

広報部は校長先生のお話にもありましたように、現在「あざぶあさのみ」の発行に向けて先生方のご協力をいただきながら進めております。

校外指導部

12月1日（土）と15日（土）に土曜パトロールを行いました。

10. その他

- ・3月保護者会での茶話会について

例年、学年最後の保護者会では学年部さんにお茶とお菓子を用意していただいていたのですが、昨年度の1月の常任委員会でも学年部さんより準備が大変なのでやめてもいいのではないか、という意見が出ていましたので廃止したいと思います。

- ・連絡確認事項

次回の常任委員会は新しい本部役員も出席となりますのでお声掛けおねがいします。

次回の常任委員会は、3月13日（水）10：00～ 2階会議室で行います。

常任委員会は、PTA会員はどなたでも参加できます。ご興味のある方は、覗いてみてください。

麻布小学校 PTA 本部へのご意見、ご質問はこちらまで
azabuhonbu@gmail.com